



高島ワイナリー
かわら版
平成27年10月

秋の恵みと 新酒に感謝

朝晩の気温差が大きくなつて、最低気温が一桁の朝が増えてきます。

そんな寒暖の差が大きく、四季明瞭な移り変わりが特徴の高島町では、秋にたくさんの果樹や野菜、山にはキノコ、マツタケと多くの恵みが一気に収穫の時期を迎えます。まるで今年一年の集大成であるかのように、様々な収穫が高島の秋を様々な色で彩ります。

ワインの原料となるぶどうは、デラウェアに代表される早生種が8月頃から、醸造専用品種が九月から十月下旬まで収穫の最盛期を迎えます。高島町は、古くからぶどうの栽培の歴史があり、今ではデラウェアの栽培出荷量が市町村単位では日本一。また、高級白ワイン醸造専用品種シャルドネに關しても高島町が生産量日本一です。高島の秋は実りの秋。ワイナリーショップでも季節限定アイテムや、秋ならではの商品の取り揃えに力を入れて、スタッフ一同、お客様をお待ちしております。年間最大のワイナリーイベント、収穫祭も今年で二十周年です。是非、高島の秋を満喫ください。

収穫祭もおかげさまで 20周年を迎えます

ワイナリーで年間最大のイベント秋の収穫祭もおかげさまで今年で20回目の開催となります。

初めはワイナリースタッフの手作りのイベントで、その後様々な試行錯誤を経て、お客様と共に秋の風物詩となる大きなイベントに成長していきました。今となつては、一日の御来場者数が一万人を越え、期間中で4万人を超えるお客様にご来場いただいております。主に、山形県内のお客様が多く、次いで隣県の宮城、福島、新潟からお越しのお客様が多い傾向があります。中には、北海道、四国、関西からキャンピングカーで、バイクツーリングで来た！というお客様も。

まだまだ改善の余地はございますが、今後とも秋の収穫祭をお客様との交流の場、ふれあいの場と捉え、よりお楽しみ頂けるように従業員一同努めてまいります。



2004年の収穫祭の様子。まつけんサンバを模し、着物をゴールドの塗料で全塗装。その後、他のイベントにも衣装を貸してくれ！と話題になったほど。

高島ワイナリー チャリティビンゴ 開催のお知らせ

収穫祭では、期間中お昼の時間帯にチャリティビンゴと銘打ち、ビンゴ券を発売しております。先着200名限定で、ハズレなし。特賞では、ワインの他、景品もご用意しております。なお、チャリティビンゴの収益金は全額高島町の青少年育成の高島町に寄付させて頂きます。ドキドキワクワクのビンゴを通じて、青少年育成募金にご協力下さい。

果実の女王

ラフランス・フェスタ

ラ・フランスはぶどうと並び高島町の名産品です。

<<次回イベント予告>>
高島町ではラフランス栽培100年の歴史があります。これは高島町でのぶどう栽培の歴史とはほぼ同じです。とろける様な食感、長い余韻を伴う甘味、晩秋の実りの集大成、是非お越しください。



完熟を迎えるラ・フランス。ラ・フランスワインも人気です。

10月31日(土)〜11月3日(祝)
11月7日(土)〜11月8日(日)

東日本豪雨被害 募金のお知らせ

先の東日本豪雨災害での被害に遭われた方に、心よりお見舞い申し上げます。高島ワイナリーでは、構内に募金箱を設け、日本赤十字社等を通じて、被災地にお住いの方にお届けしたいと考えております。

是非、募金にご協力賜りますようお願い致します。

地元の高校生・ヤングの情熱に注目

高島ワイナリーのイベントは地元の高校生、若い団体の活躍の場としても活用されています。今年は、米沢工業高校の皆様がミニSSLの乗車体験を披露頂きます。先輩方の卒業制作から始まったミニSSLですが、今では地域のイベントに大人気。ようやく念願かなってワイナリーにお越し頂く事になりました。また、地元高島高校吹奏楽部による演奏は、今年で5年目を迎えます。5月のスプリングフェスタよりご参加頂いている「けん玉レジェンド」の皆様。けん玉の妙義と、惹きつけるトークで会場を盛り上げます。是非、地元の若い力、情熱を感じてください。



けん玉レジェンド



高島高校吹奏楽部



ミニSSL乗車体験



(写真は全てイメージです。野外イベントにつき、諸条件によりメニューの変更、品切れ等がある場合があります。)